

様式番号	備考番号	改 正	現 行
1		<p><u>様式第 1 (第26条第 2 項関係)</u></p> <p><u>継続研修の免除申請書</u></p> <p>平成 年 月 日</p> <p>日本弁理士会会長 殿</p> <p>住所</p> <p>氏名 (印)</p> <p><u>弁理士法施行規則第26条第 2 項の規定に基づき、日本弁理士会が行う継続研修の免除を申請します。</u></p> <p>記</p> <p>1 免除を受けようとする研修期間</p> <p>2 免除を申請する理由 (号該当)</p> <p>3 添付書類</p> <p>〔備考〕</p> <p>1 「免除を申請する理由」の欄には、() 内に第26条第 1 項各号のいずれかに該当する「号」を記載し、その理由を具体的に記載すること。</p> <p>2 「添付書類」の欄には、第26条第 1 項各号のいずれかに該当する事由を証する資料の名称を記載すること。</p>	
2		<p><u>様式第 2 (第27条第 2 項関係)</u></p> <p><u>継続研修の軽減申請書</u></p> <p>平成 年 月 日</p> <p>日本弁理士会会長 殿</p> <p>住所</p> <p>氏名 (印)</p> <p><u>弁理士法施行規則第27条第 2 項の規定に基づき、日本弁理士会が行う継続研修について、必要単位数の軽減を申請します。</u></p>	

記

- 1 軽減を受けようとする研修期間
- 2 軽減を申請する理由（　号該当）
- 3 当該研修期間における弁理士としての業務を行わない期間
- 4 添付書類

〔備考〕

- 1 「軽減を申請する理由」の欄には、（　）内に第26条第1項各号のいずれかに該当する「号」を記載し、その理由を具体的に記載すること。
- 2 「添付書類」の欄には、第26条第1項各号のいずれかに該当する事由を証する資料の名称を記載すること。